

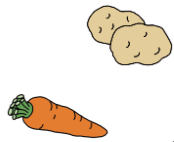
【家庭数】

# 食育だより



みなさんは、いつも「いただきます」「ごちそうさまでした」の食事のあいさつをしていますか。また、どんなことを考えて食事のあいさつをしていますか。食事のあいさつについて考える機会として、1年生と6組が学級活動において「食事をおいしくするまほうの言葉～「いただきます」は、どんな言葉？～」という学習を行いました。

## 食事をおいしくするまほうの言葉



食べ物をはこんだり売ったりしてくれる人



はたらいてくれる家の人



米や野菜を作ってくれる人

「いただきます」

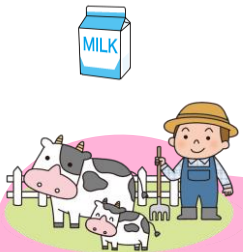


「ごちそうさまでした」

わたしたちは、生き物の命をいただき、自分の命を養っています。いつも感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさまでした」のあいさつができるようにしましょう。



魚をとってくれる人



牛をそだててくれる人



食事を作ってくれる人



米、野菜、肉、魚もみんな生きていたもの



食器についてご飯も1粒1粒、大切に育てられたんだね。きれいに食べるようにしましょう。

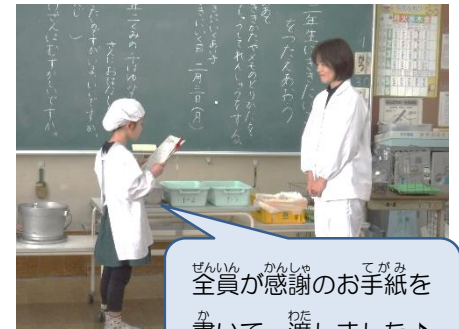


食べ残しは、命を無駄にしてしまうことになるんだね。苦手なものでも残さず食べるようにしたいな。



今までは何気なく食事のあいさつをしていたけど、これからは心を込めて言いたいな。

## 調理員さんとの交流給食



全員が感謝のお手紙を書いて、渡しました♪

保護者の皆様、ワークシートへのコメントのご記入やご家庭での見守り・声かけ等ご協力ありがとうございます。引続き、学級で指導を継続してまいります。ご家庭の方でもよろしくお願いいたします。